

研究発表もうしこみフォーム

氏名：山崎 雅人

氏名のローマ字表記：YAMAZAKI Masato

所属：大阪市立大学

専門分野：満洲語文語研究

発表のタイトル：モンゴル語における視覚動詞の試行相文法化用法の展開－日本語と朝鮮語との対照研究－

発表要旨（600字～800字程度）：

モンゴル語の視覚動詞 үзэх《見る》を視覚活動から試行の意味-ж үзэх《～てみる》とする文法化は、日本語と朝鮮語にも見られる。本研究は、文法化の現象「漂白化」と「保持化」に着目し、同用法の特徴を「みる」と“보다”《見る》との対照研究に基づいて考察する。

視覚動詞の試行相文法化は、Heine の“the Bleaching model” $ab > b$ では、視覚活動を a とし、事態認識を b と表現でき、日朝両語と同じく多義性の動詞 үзэх も、試行の意味への展開で視覚活動の意味が消去（＝漂白化）されていると考える。

次の段階 $ab > bc$ は、Heine の“the Loss-and-gain model”であり、試行相 b に結果的なアスペクト・因果関係の強調 c が付加される段階で、日本語「てみると」「てみれば」「てみたら」やモンゴル語 үзвэл や үзээд は、保持化により文の論理関係に結果評価の意味を含意していると考ええる。

①試行相助動詞

Япон хоолыг нь идэж үзнэ.

日本 料理を 食べて みる

②結果含意・因果関係強調

○結果含意（意外性のある後件）

Тэр нь ам нь муу боловч явулцаж үзвэл овоо сайн хүн магадгүй.

彼は 口が 悪い が 付き合っ て みると けっこう良い 人 かもしれない

○因果関係強調（論理的に期待される後件）

За нийтдээ манай мөнгөөр бодож үзвэл 2,085,872 төгрөгийн хувцасаар гангарчээ.

ええと全部 我々のモンゴで 考えてみれば トグルグの 服で 着飾っている

こうした視覚動詞の試行相文法化用法は、ハルハ・モンゴル語以外でも、ブリヤート語、オルドス語、カルムイク語などのモンゴル語族の諸語などでも確認できる。